

# cSwing2006 リリースノート

2006 年 5 月 30 日

cSwing Japan

## 新機能

- **テキスト背景色切替:**  
描画ツールバーにテキスト背景色ボタンが追加されました。クリックすると、文字の背景が黒色になります。同様に、角度表示の背景も黒色になります。ボタンを再度クリックすると背景は透明に戻ります。
- **ブックマーク用ノート:**  
ブックマーク設定ボタンを右クリックすると、ブックマーク用ノートの設定画面が表示され、コメントを入力できます。  
同様に、この設定画面でブックマークを強調表示させることも可能です。  
このブックマーク用ノート設定画面からブックマークを削除することもできます。  
なお、従来と同様、設定されたブックマークの上で再度ブックマークボタンを押して、ブックマークの削除も可能です。ただしブックマーク用ノートが記入されたブックマークの場合は、クリックするとブックマーク用ノート設定画面が表示されますので、削除したい場合は、そこで削除ボタンを選択してください。  
ブックマーク上での左クリックでブックマーク用ノート設定画面を表示させたい場合、設定画面で「ブックマークボタンを左クリックでプロパティ表示」のチェックボックスを チェックします。設定すると、左クリックでブックマーク用ノート設定画面が表示され、右クリックでブックマークの追加が可能になります。
- **カラー調整:**  
ビデオ表示ツールバーにカラー調整ボタンが追加されました。ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。この画面で表示されている映像の輝度やコントラスト等の変更が可能です。変更した内容は、スイングが保存される際に、cSwing の設定ファイル(CSW ファイル)に 保存されます。なお、映像の元々の画質は保存されており、カラー調整設定画面で「標準」ボタンを押すことでいつでも元に戻すことができます。
- **「次回から表示しない」設定:**  
CD からの起動時等のいくつかのケースで、表示される設定画面を「次回から表示しない」ためのチェックボックスを 追加しました。 チェックした場合、その値はレジストリの以下のキーに保存されます。

HKEY\_CURRENT\_USER\Software\cSwing\cSwing\Messages

- **フレーム数表示モード:**  
メニュー->表示を選択(または Ctrl+F)して、フレーム数表示・時間表示の切り替えが可能になりました。通常設定では、画面下部のスライダー右にある表示は、映像の最初の位置からの経過秒数を表しています。フレーム数表示

に変更した場合、該当部分の表示は、現在位置のフレーム数に変わります。  
キーボードショートカット Ctrl+F で、この表示モードを切替えることができます。

- **メールの動画/静止画送付選択:**

基本ツールバーから電子メールボタンをクリックした際に、動画または静止画送付のいずれかを選択可能になりました。またこのボタン上で右クリックをすると、この設定画面の表示を行わないことも可能です(最後の設定が有効となります)。

- **ドラッグ有効・無効切替ボタン:**

"ドラッグ有効ボタン" のチェックボックスがスライド・ズーム切替メニュー (スライド・ズーム切替ボタン上で右クリック)に追加されました。本機能は標準設定で有効ですが、「マウスの左ドラッグを有効に」のチェックを外して無効にすることも可能です。

- **競技名"ゴルフ"を標準に設定:**

競技の選択で、ゴルフを標準設定にしました。別の競技に変更した場合、次回起動時からその変更が有効になります。

- **ヘルプファイルのダウンロード:**

ヘルプファイルがセットアップされていない場合、ダウンロード確認画面が表示されるようになりました。インターネットに接続している場合、ダウンロードを行い、すぐに cSwing から参照できるようになります。

- **起動時にインポート:**

インポートオプションの設定で、「起動時にインポート」が選択可能になりました。設定した場合、cSwing を起動すると自動的にインポートメニューが表示されます。

- **動画のメール送信機能改善:**

CSW ファイル同送のチェックボックスが追加されました。CSW ファイルには cSwing で作成した描画内容やブックマーク等の情報が保存されています。映像とこのファイルを同時に添付ファイルにして送ることが可能になりました。

- **リリースナンバー表示:**

ヘルプ ~ cSwing について、を選択すると詳細バージョンを表示するようになりました。

- **スイング画面のリサイズ:**

映像画面のタイトル表示が有効な場合、画面のサイズを変更することが可能になりました。この機能は特に、複数画面を表示させていて、特定の画面を大きくしたり、小さくしたい場合に便利です。なお、スイングを閉じた場合、変更したサイズは元に戻り、保存はされません。

- **cSwing プログラムの CD からの実行:**

CD への書き込み機能で、「cSwing プログラム」を選択すると、cSwing プログラムが CD のルートフォルダにコピーされるようになり、CD から直接プログラムを起動するようになりました。また、CD に書き込んだプレーヤーが一覧に自動的に追加され、選択することで映像を再生可能になりました。

CD から起動した場合、以下のメッセージが表示されます。

「cSwing は読み取り専用領域から起動されているため、いくつかの機能はご利用いただけません。全ての機能をご利用いただく場合は、弊社ウェブサイトからお試し版をダウンロードしてセットアップしてください。ダウンロード用アドレスはヘルプメニューから参照いただけます。」

CDを受け取った方が cSwing をセットアップした場合、インポート機能を使用して、CD の映像をご使用中のパソコンにインポートできます。

- **フレームの BMP/JPEG 保存:**

編集画面で、表示されている画像(フレーム)の BMP 保存、JPEG 保存が可能になりました。複数の画面が表示され、かつ映像のロックボタンが有効な場合、表示されている複数画面が表示されます。ロックがされていない場合はアクティブな画面が保存されます。追加した描画内容も一緒に保存されます。

- **スクリーンキャプチャー:**

Windows メディアエンコーダ(WME)は cSwing プログラムに統合され、基本ツールバーにスクリーンレコードボタンが追加されました。録画される映像の品質も向上しました。

ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。ボタンの上で右クリックをするとこの設定画面の表示を省略できます(最後の設定を使用します)。レコード中はボタンがへこんだ状態になっています。再度ボタンを押すと録画を終了します。ボタンの色が白の場合、録画は行われていません。緑が録画中、黄色が一時停止状態をあらわします。ボタンをクリックする代わりに、F4 キーを押すことで、開始及び終了ができます。Shift+F4 キーで一時停止、再開ができます。

(従来の、Windows メディアボタン上の右クリックによる WME 起動機能も、引き続きご利用いただけますが、操作が複雑ですのでお勧めしません。上記でご説明した新しい方法をご利用ください。

- **スイング情報の注記:**

スイング情報画面の注記入力欄が大きくなりました。注記欄の右下にはオプション設定ボタンが追加され、この画面から、よく使う文字列を追加可能になりました。

## 改良点

- **拡張キャプチャー:**

複数カメラで撮影した映像に作成した描画内容がすべて保存可能になりました。従来はアクティブな画面の描画内容のみが保存可能でした。

- **ブックマーク:**

ブックマークの追加が、奇数フレーム、偶数フレームいずれも可能になりました。従来はいずれか一方のフレームにのみ追加可能でした。

- **電子メール送付:**  
動画圧縮時の Windows メディアエンコーダ画面の表示を抑止し、処理時間を向上いたしました。
- **映像のインポート:**  
最後にインポートした日付以降のファイルのインポート、インポート時に CSW ファイルを作成する機能等、改良が行われました。
- **インストーラ:**  
ほとんどのファイル(WM プロファイル, Default.xls, MFC 及び各システム DLL) が cSwing.exe に統合されました。  
また、インストールプログラムにはサンプルスイングのフォルダも含まれるようになりました。
- **レイヤー:**  
アクティブなレイヤーの表示が黄色のアイコンになり、従来よりわかりやすくなりました。  
また、レイヤーボタンの動作も改良いたしました。従来のバージョンではまず最初に レイヤーボタンをクリックしてそのレイヤーをアクティブにしてから、レイヤーの有効・無効を 切替える必要がありました。よって希望する組み合わせにするまでクリックを 2 回する必要がありました。新バージョンでは 1 クリックでレイヤーがアクティブになり、右クリックで有効・無効を切替えることができます。なお、従来と同様、描画モードの場合は レイヤーを切替えることはできませんのでご注意ください。
- **映像のロックボタンの改良:**  
複数画面の映像をロックした場合のボタン表示をわかりやすくしました。ロック状態の場合、ボタンの色が赤になり、アイコンは鍵かかった状態になります。ロックを外すと色が元に戻り、アイコンの鍵が外れた表示になります。
- **パフォーマンス向上:**  
スイングを開くまでの時間が従来より速くなりました。
- **プレーヤー選択:**  
プレーヤーの選択画面で、名前の先頭文字を入力すると、該当プレーヤーが選択された状態になります。例えば mike , m, mi など名前の先頭文字、先頭からの連続文字いずれも使用できます。日本語にも対応しており "山田", "山" などの指定が可能になりました。プレーヤー名が反転された状態でリターンキーを押す、または名前をダブルクリックする、もしくは反転された状態で "OK" ボタンを押すことでそのプレーヤーが選択されます。つまり、プレーヤーの選択画面で、名前の先頭文字を入力すると、該当プレーヤーが選択された状態になります。例えば mike , m, mi など名前の先頭文字、先頭からの連続文字いずれも使用できます。日本語にも対応しており "山田", "山" などの指定が可能になりました。プレーヤー名が反転された状態でリターンキーを押す、または名前をダブルクリックする、もしくは反転された状態で "OK" ボタンを押すことでそのプレーヤーが選択されます。
- **直角ツール:**  
直角ボタンの表示がわかりやすくなりました。有効な場合と無効な場合 が、ア

アイコンの表示で直感的に判断できるようになりました。直角ボタンが無効な場合、アイコンの角度は 45 度で表示されます。有効な場合、90 度で表示されます。

- **コマンドラインオプション(OEM 版用):**  
コマンドラインでの実行時に、2 つのチェックが行われるようになりました。該当するファイルが見つからない場合にエラーを表示する機能と、対象ファイルが AVI もしくは cSwing で扱える形式のファイルの場合、CSW ファイルを自動的に作成する機能が追加されました。
- **スイング情報:**  
評価ボタンが選択された状態で表示されるようになりました。また最後に選択したボタンが選択された状態で表示されるようになりました。
- **ビデオのコントロール:**  
簡易キャプチャー・拡張キャプチャーとも再生機能を改良いたしました。
- **Windows メディアエンコーダのエラー表示:**  
スクリーンキャプチャーや電子メール送付等で、Window メディアエンコーダのエラーが発生した場合の、エラーメッセージ表示を改良いたしました。

## 不具合の修正:

- 角度表示: 角度表示の数字が重なって表示されるケースがある点を改善いたしました。
- CD 書き込み: お気に入りフォルダに登録されている映像を削除した場合に、CD 書き込みが正しく行えない問題を修正いたしました。  
また、cSwing が、コピーした CD から正常に起動できないケースがあり、修正対応いたしました。
- ライブ映像のキャプチャー秒数: ライブ映像をインスタントリプレーを使用して取り込んだ場合、設定した秒数どおりに保存されないケースがある点を修正いたしました。例えば保存秒数を 10 秒に設定した場合、5 秒しか取り込めないケースがあり、これを修正いたしました。
- 簡易トリム: 特定のシステムで、2 つのブックマークを指定して簡易トリムを実行した場合に cSwing が終了してしまう問題を解決いたしました。
- 電子メール送付: 電子メール送付で、画像の品質を「最高画質」にした場合、スイング情報のインターレース解除が正しく動作しないケースを修正いたしました。
- パナソニック PAL ビデオ対応: パナソニックのビデオ(PAL 方式)でライブ表示並びに拡張キャプチャーが正しく動作しない問題を解決いたしました。
- スライダー: スライダーをダブルクリックすると最小化されてしまう問題を解決いたしました。
- 時間表示値の精度向上: 偶数/奇数フレームでの時間表示精度を向上いたしました。